

岸田総理大臣のオーストラリア訪問

10月21日(金)～23日(日) パース

inout
&

岸田文雄総理大臣はオーストラリアのパースを訪問。10月22日、アンソニー・アルバニー首相との会談ののち、新たな安全保障協力に関する日豪共同宣言などの署名式および共同記者発表を行った。厳しさを増す安全保障環境のなか、基本的価値や戦略的利益を共有する豪州と、安全保障・防衛分野における協力、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けての協力、さらには資源エネルギー分野における協力が確認された。また、日豪経済関係者との昼食会、BHP ニッケル・ウェスト・クウィナナ・ニッケル精錬所の視察、在留邦人等々の懇談会も行われた。今般の訪豪を通じ、両首脳は日豪の「特別な戦略的パートナーシップ」が新たな次元に入ったとの認識で一致した。



歓迎行事にて記念撮影をするアルバニー首相と岸田首相（内閣広報室）

林外務大臣のシンガポールおよびマレーシア訪問

10月7日(金)～10日(月) シンガポール、クアラルンプール



マレーシア日本国際工科院を視察する林外相

林芳正外務大臣はシンガポール、マレーシアを訪問。シンガポールでは、8日にリー・シェンロン首相やビビアン・バラクリシュナン外相、マレーシアではサイフディン・アブドゥッラー外相などと会談を行った。ロシアによるウクライナ侵略や、北朝鮮による弾道ミサイルの発射等で法に基づく国際秩序の重要性が高まるなか、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向け重要なパートナーである両国との関係を強化していくことで一致した。マレーシアでは9日にサイフディン・アブドゥッラー外相などと、日本政府の円借款などを活用して設立され、日本式工学教育を行うマレーシア日本国際工科院を訪問した。